



公益社団法人 日本設計工学会

JAPAN SOCIETY FOR DESIGN ENGINEERING

URL: <http://www.jsde.or.jp>

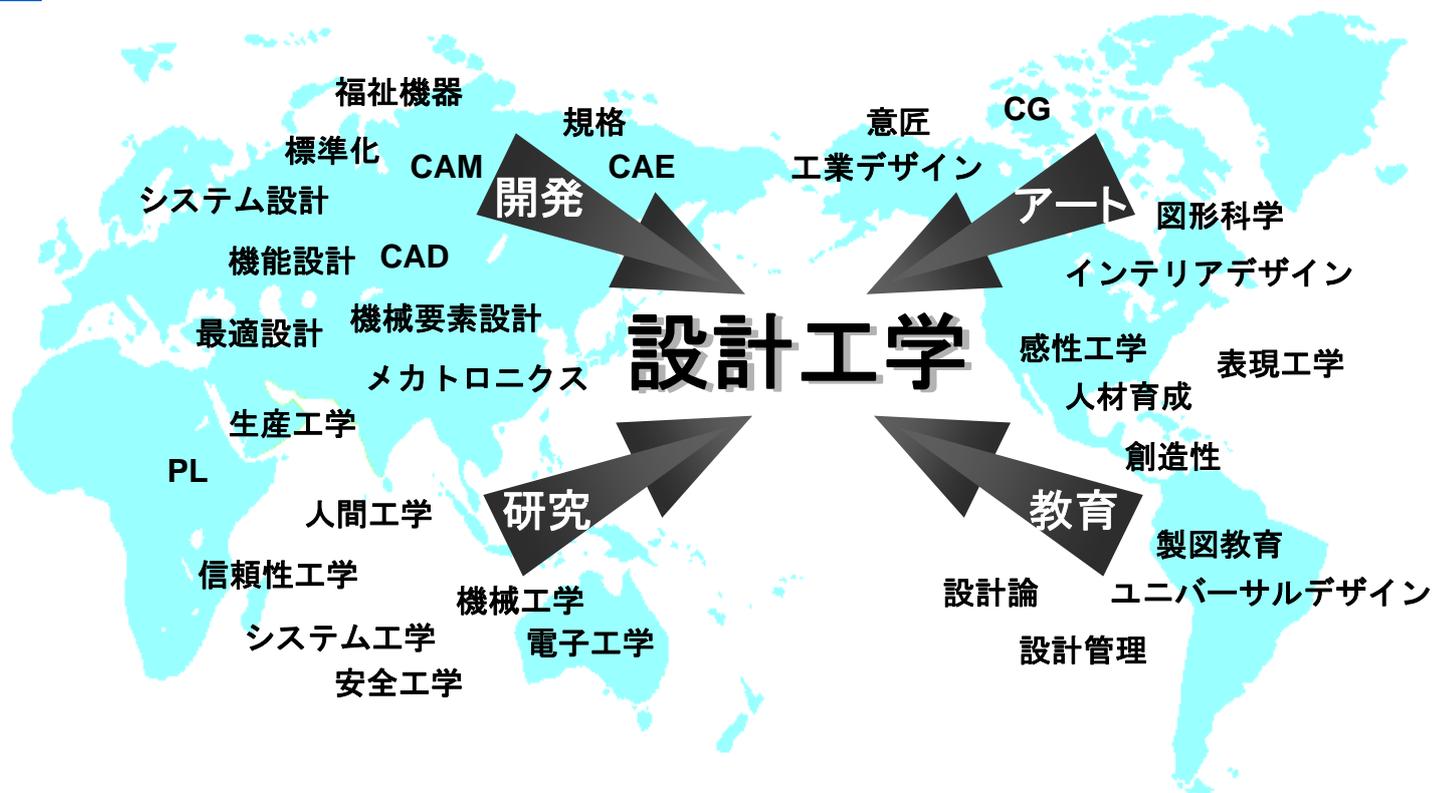
(公社) 日本設計工学会のご案内と入会のお薦め

(公社) 日本設計工学会とは

設計工学の分野は、近年コンピュータ援用化によって著しい発展を遂げているCAD、CAM、CAEなどの先進的な技術と、先人達が営々と築き上げてきたノウハウを継承・活用しながら新規のアイデアを具現化していくための地道な設計技術を包含しています。したがって、関連する学問領域は非常に幅広く、機械・電気などの専門工学分野から、「システム工学」「生産工学」「信頼性工学」「安全工学」「人間工学」などの分野まで及び、同時に、「機械設計」「インテリア」「CG」「アート」「製図規格」「CAD」などの技術分野もカバーしています。また、設計工学と密接な関わりをもつ設計・製図分野には、工業高等学校・工業高等専門学校・大学などの教育機関から産業界に至るまで広範囲の階層が関わっており、その特徴は本会会員層にも色濃く反映されています。このような領域と階層の広さは本会のもつメリットであるとともに、他の機械系学会には見られない大きな特色でもあります。

(公社) 日本設計工学会では、設計工学に関する情報交換のための場や人的交流のための機会を広く社会に提供することで、関連する学問と技術の領域をさらに発展・深化させると同時に設計工学分野における情報発信基地としての役割を担うべく活動を続けております。

設計工学に関連する分野で活躍されている方々、設計工学に興味をお持ちの方々に本会の目的をご理解いただくとともに、是非とも本会の一員となっていただき、本会の活動にお力添えをいただけますようお願い申し上げます。皆様のご入会を心から歓迎いたします。



会

員

特

典

その1 学会誌の定期購読

その2 研究発表講演会への参加

その3 国際会議への参加

その4 各種集会事業への参加

その5 研究調査活動情報の公開と活用

その6 設計工学活動に対する各種顕彰

その7 賛助会員特典

●学会誌「設計工学」

学会誌「設計工学」は、年12回発行の月刊誌で、定期的に会員のもとに発送されます。内容は設計工学に関連した研究成果、開発成果、教育成果などに関する学術論文だけでなく、論壇、随筆、解説などの一般記事や、企業の実務家や教育に携わる方々にとって魅力ある「事例発表」も掲載されています。論文投稿に際しては、制約事項を極力撤廃し、「設計工学」に関連するものであれば、講演発表を経ることなく投稿できます。また、校閲を迅速に行い投稿から最短で2ヶ月以内に会誌掲載の可否判定を行う特別投稿制度、掲載の待ち時間を短縮する特急掲載制度を運用しております。

●研究発表講演会

研究発表講演会は本部主催で春秋2回開催されるほか、各支部でも適宜開催されており、会員の研究成果を発表することができます。また、特別講演会・設計フォーラム等が併催され、有用な情報を得ることができます。

●設計工学に関する国際会議

本会会員の研究成果を広く世界に問い、国際的な討論を行えるよう、本会主催の設計工学に関する国際会議「International Conference on Design Engineering and Science (ICDES)」を定期的に開催しています。その第1回を2005年10月28日～31日にオーストリア・ウィーン市で、第2回を2010年11月17日～19日に東京都新宿区の東京理科大学森戸記念館で開催しました。

●各種集会事業

産業界・教育界の第一線で活躍されている有名講師による講習会を受講できます。見学会は春秋の大会時の工場見学のほかに年に数回開催されています。また、設計シンポジウムは本会の共催する主要行事の一つであり、最近の産業界・教育界の最大関心事をテーマとしており、高い評価をいただいています。

●研究調査活動

産業と教育における重要な問題について分科会を設け、産学的な研究を進めております。この活動の成果は学会誌等にいち早く発表され、ホットな情報として活用することができます。

研究分科会の例

■設計理論・方法論
■感情と設計

■バイオ燃料の製造・実用トータルシステム設計
■医療・福祉機械の設計

●各種表彰制度

設計工学の発展に寄与した個人会員・賛助会員を顕彰する多くの表彰制度を運用しています。

表彰制度の例

■論文賞（最優秀論文を顕彰）

■優秀学生賞（学科・専攻の最優秀卒業生を顕彰）

■VP賞（優れた設計関連出版物を顕彰）

■優秀発表賞（優秀研究発表講演を顕彰）

■優秀設計賞（企業の優秀製品設計を顕彰）

■功労賞（設計工学への教育功労を顕彰）

●賛助会員の特典

- ・賛助会員1口につき、代表員を3名まで正会員として登録できます。
- ・賛助会員1口につき、1名の代表員が講演会、講習会に無料参加できます。
- ・学会誌に社名が連名で広告されます。
- ・広告を学会誌に掲載する場合は、広告料が割引されます。

日本設計工学会への入会案内

会員の種別

- 正会員** 本会の目的に賛同する個人
- 学生員** 教育機関に在籍中の学生または生徒
- 賛助会員** 本会の目的に賛同し、その事業を積極的に支援する団体
(その代表員は正会員に準じます)
- 会誌購読
団体会員** 会誌を定期的に購読する教育機関・図書館等の団体

会費・入会金

- 正会員** 年額 8,400円
- 学生員** 年額 4,200円
- 本部
賛助会員** 年額 1口 65,000円とし、1口以上
- 支部
賛助会員** 各支部による
- 会誌購読
団体会員** 年額 12,000円
- 入会金** 会員の種別に関係なく 1,000円

会員数

- 正会員** 正会員 約1,100名 (教育関係 : 50% / 企業関係 : 50%)
- 本部
賛助会員** 本部賛助会員 約20社
- 支部
賛助会員** 支部賛助会員 約60社

入会申し込み方法

裏面の入会申込書枠内に所要事項を記入し、学会事務局宛にFAXにてお申し込み下さい。また、入会金、会費は下記の口座にお振り込み下さい。学生員については、紹介者による在籍証明を受けてください。

学会本部事務局

公益社団法人 日本設計工学会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 セラミックビル内
Tel: 03-5348-6301 FAX: 03-5348-6280 E-mail: jimukyoku@jsde.or.jp
郵便振替 00190-1-27479
銀行振込 みずほ銀行世田谷支店 普通預金 530289

●(社) 日本設計工学会 本部

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17セラミックビル内
 TEL: 03-5348-6301 FAX: 03-5348-6280 E-mail: jimukyoku@jsde.or.jp
 WEB: http://www.jsde.or.jp

●北海道支部

〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号 北海道工業大学工学部 機械システム学科内
 TEL: 011-681-2161 WEB: http://www.jsde.or.jp/hokkaido/

●東北支部

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-04
 東北大学大学院医工学研究科内
 TEL: 022-795-5878

●東海支部

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 電子機械工学教室内
 TEL: 052-789-2790

●北陸支部

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学大学院 自然科学研究科内
 TEL: 076-234-4668 WEB: http://www.jsde.or.jp/hokuriku/

●関西支部

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8 大阪電気通信大学内
 TEL: 0720-25-4681 WEB: http://www.geocities.jp/jsde_kansai/

●中国支部

〒739-8527 東広島市鏡山1丁目4番1号 広島大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻内
 TEL: 0824-24-7580 WEB: http://www.jsde.or.jp/chugoku/

●四国支部

〒782-8502 高知県香美郡土佐山田町 高知工科大学 知能機械システム工学学科内
 TEL: 088-757-2308 WEB: http://www.mech.kochi-tech.ac.jp/desikoku/

●九州支部

〒815-8540 福岡市南区塩原四丁目9番1号
 九州大学大学院 芸術工学研究院 人間生活システム部門内
 TEL: 092-553-4532

■本会の定款および細則をご希望の方は本部事務局までお申し出下さい。

----- 以下をコピーしてお使い下さい。 -----

(公社)日本設計工学会 入会申込書/変更届		記入日 (西暦)	年	月	日
(フリガナ)氏名	()	生年月日 (西暦)	年	月	日
会員番号	()	【変更届の場合のみ】			
会員資格	1. 正会員 2. 学生員 (年卒業予定) 3. 賛助会員 4. 会誌購読団体会員 【いずれかに○】				
所属機関名称					
所属部課(科)名		役職名			
所在地	(〒 -)				
TEL/FAX	/		E-mail		
自宅住所	(〒 -)				
TEL/FAX	/				
会誌送付先 (連絡先)	1. 所属機関 2. 自宅 【いずれかに○】				
指導教員による在籍証明 (学生員の場合のみ)		指導教員の所属機関			
指導教員氏名:					
本会記入欄	0. 本部 1. 北海道 2. 東北 3. 東海 4. 北陸 5. 関西 6. 中国 7. 四国 8. 九州				